

キャラクター名
音無 奏

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス		ワークス	UGNエージェントD	カヴァー	NPO法人スタッフ
	ウロボロス					
オプション			年齢	26	性別	女性
覚醒	素体	衝動	殺戮	初期侵食率	43 %	
出自	『貧乏』 推奨R: 友人	経験	『死と再生』 推奨R: UGNI-ジエト	邂逅	『師匠』 推奨R: 玉野椿	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	2	0	0			2	行動値	8
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	8
精神	4	0	0			4	戦闘移動	13
社会	0	1	0			1	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉	1	
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
影猫		0				
影猫		0				
背徳喰らいの		0	侵4			贄、背徳 (攻撃+15、ダイス+10個)
尽きる		0	侵4			贄、背徳 (攻撃+18、ダイス+12個)

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費	
Dロイス [申し子:リミットブレイク]	P	N			
Dロイス [HR07 戦友]	P	N			
Sロイス 玉野 椿	P	信頼	N	無関心	
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:	4	残り財産P:			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
極限暴走	1	-	常時	至近	自身	-	リミット	
効果:	「1点でもdmgを与えた際に使用する」とかかれたFXは「あなたがバッドステータスの暴走を受けた際」にも使用できる。基本浸食+3。							
喰われし贄	5	1	オート	至近	自身	-	-	
効果:	「1点でもdmgを与えた際に使用する」そのシートの間uroFXを組み合わせた攻撃の攻撃力を+[LV*3]する。1シートに1回。							
背徳の理	5	3	オート	至近	自身	-	-	
効果:	「1点でもdmgを与えた際に使用する」そのシートの間、uroFXを組み合わせた判定のダイスを+[LV*2]個する。1シートに1回。							
原初の白(クロスバースト)	5	4+2	Xジヤ	-	-	シンドローム	80↑	
効果:	攻撃力+[Lv*4]、ダイス-2個。浸食値+2、基本浸食+3。							
極光螺旋	1	効果	マイ	至近	自身	-	80↑	
効果:	5点まで任意に浸食値を上昇。攻撃力+[上昇させた浸食率*Lv (最大20)]。1シナリオ1回。							
原初の黒(プラズマカノン)	5	4+2	Xジヤ	視界	単体	RC	100↑	
効果:	攻撃力+[Lv*5]。浸食値+2、基本浸食+3。							
無形の影	1	4	Xジヤ	-	-	効果	-	
効果:	あらゆる判定と組合せられる。このFXを組み合わせた判定は『精神』で行える。1R1回。							
背教者の王	2	4	Xジヤ	-	-	白・RC	100↑	
効果:	このFXを組み合わせた攻撃力を+[あなたの浸食率/10 (端数切捨て)]する。1シナリオLv回使用できる。							
コンセプト:ウロボロス	2	2	Xジヤ/リア	-	-	シンドローム	-	
効果:	C値-L。							
混色の氾濫	2	2	Xジヤ	-	範囲(選)	シンドローム	-	
効果:	組み合わせたFXの対象を範囲(選択)に変更する。1シナリオLv回。							
リミットブレイク	2	4	Xジヤ	-	-	-	Dロイス	
効果:	組み合わせたFXの判定では「制限:n%」のFXを先未満の浸食率で使用可能。1シナリオLv回。							
	★							
効果:								
効果:								

UGNのフロント企業より支援を受ける猫カフェ型開放型シェルターを拠点にしている。猫の殺処分ゼロを目指し、行政(保健所・動物愛護センター)などから猫を引取り、飼育希望の方に譲渡する活動並びに地域猫活動が彼女の『日常』である。スタッフ8名、経理1名、獣医師1名いずれもモイリーガルを含めたUGNの関係者である。

私の覚醒のきっかけを聞きたいか。良いわ、そこに座って(コーヒーを淹れる私がまだ小学生くらいの時の話…転機は父の死だったわ。私は母に引き取られて引っ越しをしたの。母は父の仕事を憎んでいたわ、援助も全部断っていたみたい。

母子家庭で楽な生活ではなかったし、いつも不機嫌だった母も怖かった。引っ越した後の学校にはなじみなくてね、放課後は外で猫と遊んでいたの。真っ黒い猫で、まるで私の言葉がわかっているみたい。何度も助けられたわ。随分いたずらっ子で、時々家の中にも入ってきたの、構っていたら母に何度も怒られたし、ぶたれたわ「気持ち悪い」って言葉とセットでね。

その猫はね、私以外の誰にも見えてなかったの。今思えばウロボロスシンドロームの作用で作り出した幻だったんだと思うわ。母は最初は怒ってたけど、だんだん私と話さなくなって…。私は家に一人残されちゃったの「家から出るな」って言葉と一緒にね。やがて母は何日も家を空けるようになって…帰って来なくなった。食事がまともにとれなかった私は猫と遊ぶことで気を紛らわしていたわ。